

令和6年度（2024年度）EMS実施結果 及び令和7年度（2025年度）目標

環境局 環境エネルギー課

内 容

- 1 札幌市のEMS
- 2 令和6年度（2024年度）EMS実施結果（管理項目の実績）
- 3 令和6年度（2024年度）EMS実施結果
 - (1) 全庁目標の達成状況
 - (2) 個別目標の達成状況
 - (3) 公共工事に関する目標の達成状況
 - (4) 不適合の件数とその是正改善状況
- 4 令和7年度（2025年度）目標
 - (1) 全庁目標
 - (2) 個別目標
 - (3) 公共工事に関する目標

1 札幌市のEMS

札幌市では、2000年度より環境マネジメントシステム（EMS）の構築・運用を開始し、2001年度には、EMSの国際規格であるISO14001認証を取得しました。

その後、「エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律」や「地球温暖化対策の推進に関する法律」の改正・施行により、さらなる温暖化対策の強化が必要となったため、ISO14001認証を返上し、2011年度からは、札幌市の実情に合った新しいEMSの構築・運用を開始しています。

近年、気候変動の影響が深刻化する中、脱炭素社会の構築に向けて、気候変動対策は大きな転換期を迎えています。地球の平均気温の上昇を1.5℃に抑える努力を追求するというパリ協定の目的を踏まえて、札幌市では2050年に温室効果ガス排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」を宣言するとともに、2030年についても高い目標を掲げて温室効果ガスの排出量の削減に取り組んでいくこととしました。

2024年度も引き続き、温室効果ガス排出量の削減目標の達成に向けて、省エネルギー対策の徹底や再生可能エネルギーへの転換等の取組を推進しています。

2 令和6年度（2024年度）EMS実施結果（管理項目の実績）

管理項目		
温室効果ガス排出量	実績	（単位）
エネルギー起源CO ₂	367,376（前年度比：92.9%）	CO ₂ 換算（t-CO ₂ ）
非エネルギー起源CO ₂	205,396（前年度比：105.5%）	CO ₂ 換算（t-CO ₂ ）
一酸化二窒素	29,768（前年度比：93.8%）	CO ₂ 換算（t-CO ₂ ）
メタン	11,278（前年度比：84.1%）	CO ₂ 換算（t-CO ₂ ）
合計	613,818（前年度比：96.6%）	CO ₂ 換算（t-CO ₂ ）
エネルギー使用量	実績	（単位）
電気	139,681（前年度比：99.7%）	原油換算（kL）
都市ガス	25,242（前年度比：98.8%）	原油換算（kL）
A重油	8,213（前年度比：97.3%）	原油換算（kL）
自動車	1,658（前年度比：97.1%）	原油換算（kL）
その他	7,489（前年度比：98.3%）	原油換算（kL）
合計	182,285（前年度比：99.4%）	原油換算（kL）
グリーン購入調達率	実績	（単位）
紙類	98.1	%
文具類	97.0	%
OA機器	99.7	%
照明	96.4	%
その他	89.8	%
全体	96.2	%

※数値は有効数字以下切捨て表記しているため、合計と一致しないことがあります。

3 令和6年度（2024年度）実施結果

(1) 全庁目標の達成状況

全庁目標：温室効果ガス排出量を2030年度までに（2016年度比で）60％削減

結 果：2024年度の温室効果ガス排出量は613,818（t-CO₂）となり、2016年度の排出量726,010（t-CO₂）と比較して15.4％の削減となりました。

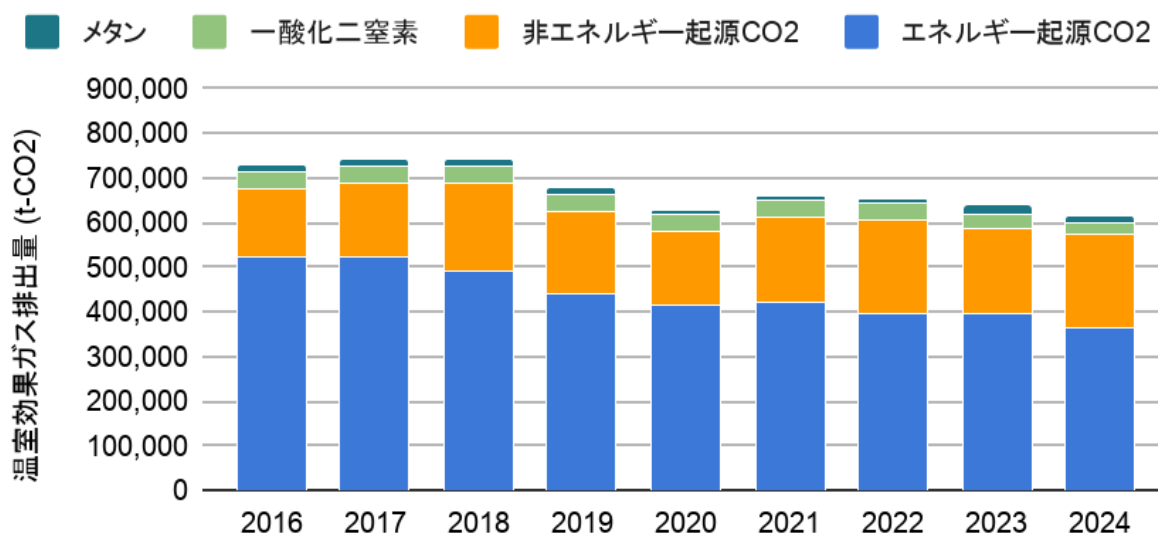
事務室等で使用されるエネルギーの温室効果ガス排出量について、2023年度と比較した場合、エネルギー起源CO₂の温室効果ガス排出量は7.1％減少となりました。

2024年度は平年より夏は涼しく冬は暖かったため、冷暖房のエネルギー使用量が減少したほか、清掃工場で発電した再エネ・ゼロエミ電力を地下鉄・駅舎が使用する電力の7割へ融通する取組みがエネルギー使用量の減少につながったと考えられます。

また、温室効果ガス排出量全体についても2023年度と比較し、3.4％減少となりました。排出量は全体的に減少傾向にありますが、法改正により新たに「紙くず（インクなど）」及び「紙おむつ（高吸水性ポリマーなど）」に係る項目が追加されたため、唯一非エネルギー起源CO₂が5.5％増加しております。

今後も様々な状況の中で温室効果ガス排出量を減らしていくため、日常的な省エネ・節電の継続や見直しに取り組んでいく必要があります。

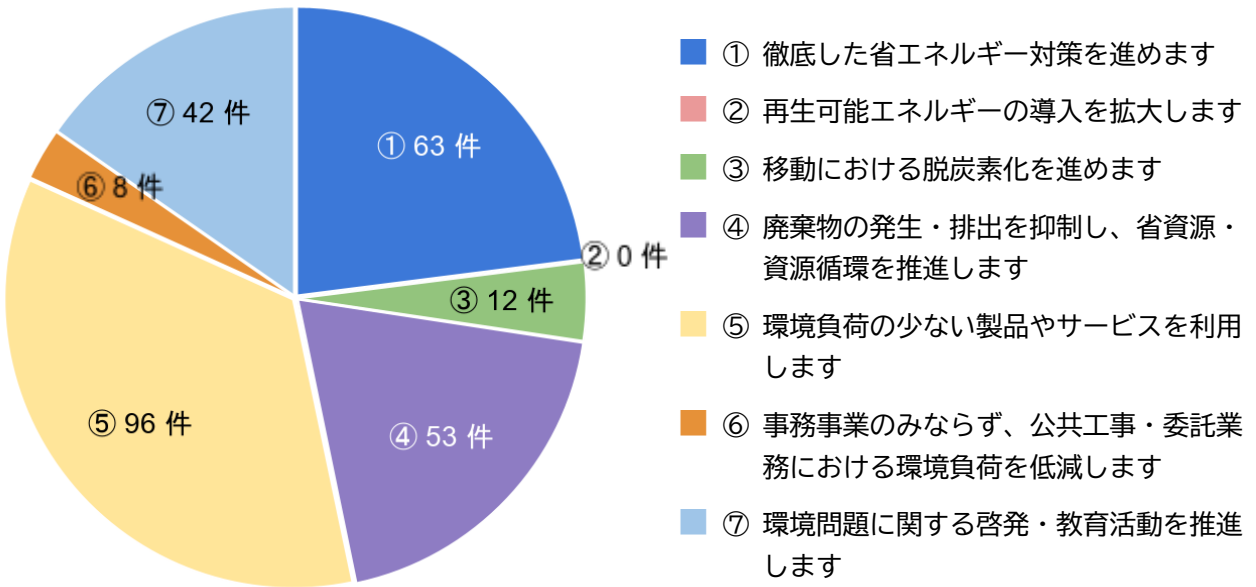
【図1：札幌市の温室効果ガス排出量の推移】



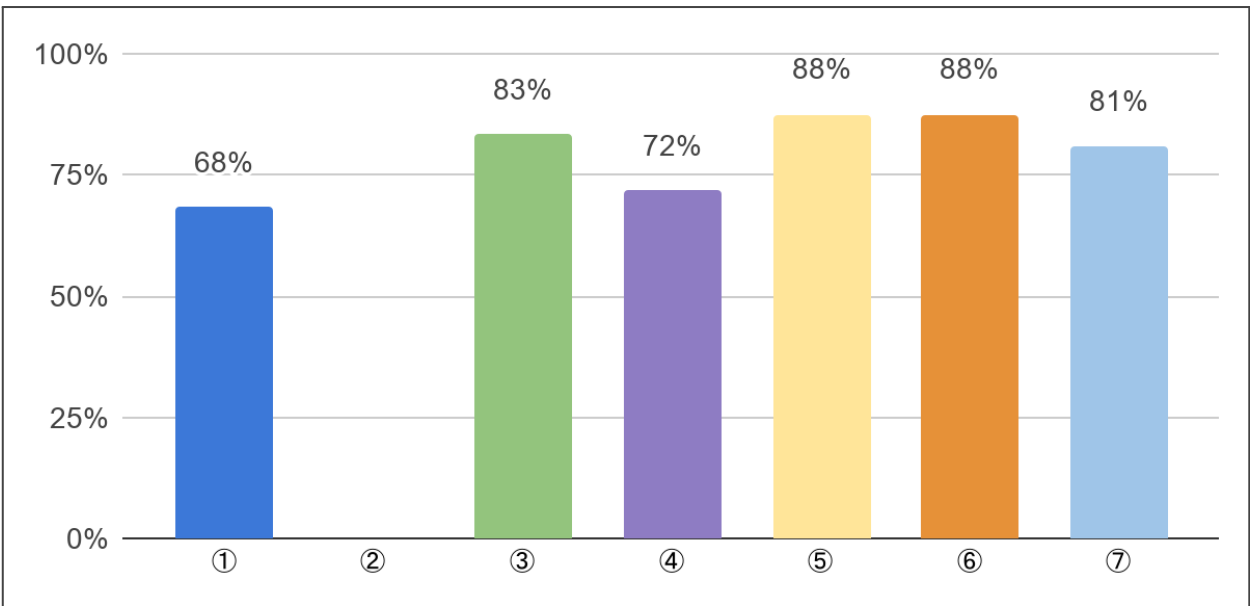
	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
メタン	9,809	10,042	11,073	9,542	9,174	9,602	9,739	13,413	11,278
一酸化二窒素	37,871	37,707	38,065	37,035	37,591	36,463	36,472	31,748	29,768
非エネルギー起源CO2	152,230	164,304	201,698	182,942	162,813	192,020	210,554	194,702	205,396
エネルギー起源CO2	526,097	526,169	490,050	443,999	419,194	421,855	397,454	395,464	367,376

(2) 個別目標の達成状況

【図2：2024年度個別目標 環境方針分類の内訳】



【図3：2024年度個別目標 各分類の目標達成状況】



※個別目標とは、各課で必ず1個以上設定し、次の項目を含むもの。

1. 「札幌市気候変動対策行動計画」“第7章2030年の目標と達成に向けた取組（市役所編）の具体的な取組”に該当する取組（必須）
2. 各局（区）の局（区）実施プランに記載した「環境配慮の取組」（任意）
3. その他の環境配慮の取組（任意）

※各課単位具体的な目標と達成状況に関しては【別紙1】を参照。

(3) 公共工事に関する目標の達成状況

【別紙2】参照

※公共工事に関する目標は、各プロジェクト会議（土木部門、建築・設備部門、雪対策部門）で決定します。

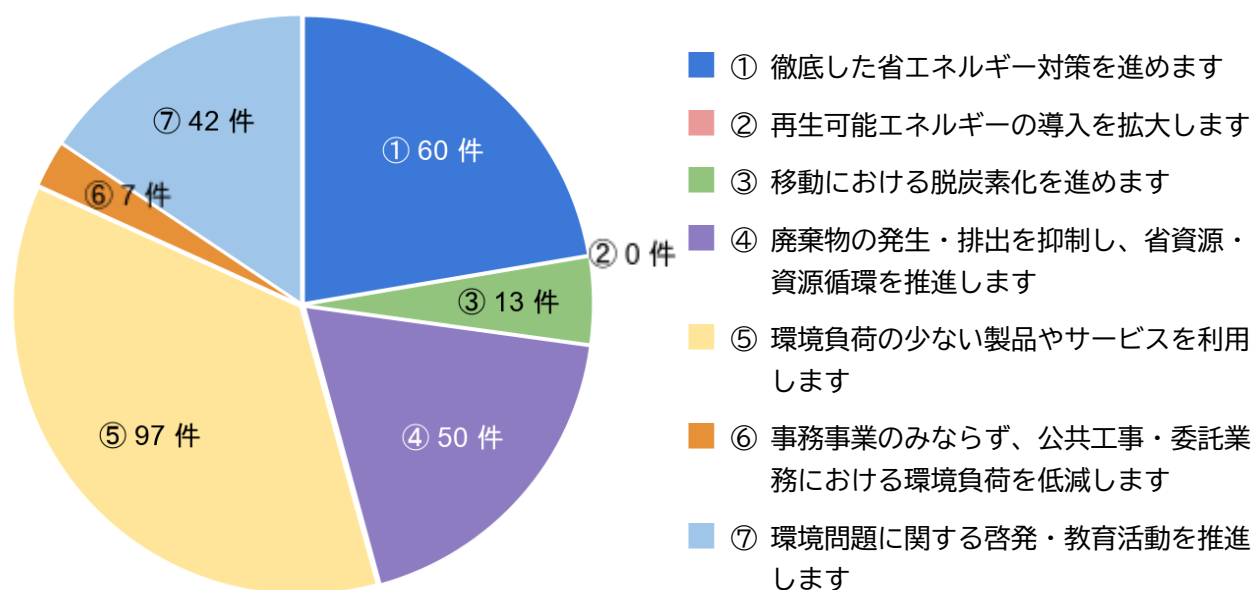
4 令和6年度（2024年度）目標

(1) 全庁目標

温室効果ガス排出量を2030年度までに（2016年度比で）60%削減

(2) 個別目標

【図2：2025年度個別目標 環境方針分類の内訳】



※個別目標とは、各課で必ず1個以上設定し、次の項目を含むもの。

1. 「札幌市気候変動対策行動計画」“第7章2030年の目標と達成に向けた取組（市役所編）の具体的な取組”に該当する取組（必須）
2. 各局（区）の局（区）実施プランに記載した「環境配慮の取組」（任意）
3. その他の環境配慮の取組（任意）

※各課単位の具体的な目標と達成状況に関しては【別紙3】を参照。

(3) 公共工事に関する目標

【別紙4】参照

※公共工事に関する目標は、各プロジェクト会議（土木部門、建築・設備部門、雪対策部門）で決定します。